

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)厚木市上依知物流プロジェクト	階数	地上5F
建設地	厚木市上依知字上ノ原3023-2,3031	構造	S造
用途地域	工業専用地域	平均居住人員	380 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年5月 予定	評価の実施日	2021年11月17日
敷地面積	13,124 m ²	作成者	佐藤工業(株)一級建築士事務所
建築面積	5,490 m ²	確認日	2021年11月17日
延床面積	26,676 m ²	確認者	佐藤工業(株)一級建築士事務所



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.5

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

① 参照値
② 建築物の取組み
③ 上記+②以外の
④ 上記+

46 (kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.6

Q1 室内環境

Q1のスコア= 0.0

音環境	N.A.
温熱環境	N.A.
光・視環境	N.A.
空気質環境	N.A.

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.3

機能性	N.A.
耐用性	3.1
対応性	3.6

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 3.8

生物環境	4.0
まちなみ	5.0
地域性・	2.0

LR のスコア = 3.3

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 0.0

建物外皮の	N.A.
自然エネ	N.A.
設備システ	N.A.
効率的	N.A.

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 3.4

水資源	3.4
非再生材料の	3.6
汚染物質	3.0

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.1

地球温暖化	N.A.
地域環境	3.6
周辺環境	2.7

3 設計上の配慮事項

総合	その他
<ul style="list-style-type: none"> 神奈川県内陸工業団地内に立地したボックス型貨倉庫。 敷地周囲に緑地帯(グリーンベルト)を確保し、7.5m以上壁面をセットバックすることで周辺景観、環境に配慮している。 外壁パネルの色を切り替えることで、長辺方向壁面を分節し、圧迫感を軽減している。 	0
<h4>Q1 室内環境</h4> <ul style="list-style-type: none"> 評価対象外 	<h4>Q2 サービス性能</h4> <ul style="list-style-type: none"> ゆとりのある階高設定としている。 高寿命な材料を使用し、建物の耐久性に配慮している。
<h4>LR1 エネルギー</h4> <ul style="list-style-type: none"> 評価対象外 	<h4>LR2 資源・マテリアル</h4> <ul style="list-style-type: none"> リサイクル資材を使用している。 節水器具を採用している。
	<h4>Q3 室外環境(敷地内)</h4> <ul style="list-style-type: none"> 道路境界側は連続した緑地帯を設けている。 既存緑地を残すことで、植栽および表土を保全している。
	<h4>LR3 敷地外環境</h4> <ul style="list-style-type: none"> 燃焼設備は採用していない。 一般車両や自転車の入口とは別に、貨物車両入口を設けることで、周辺道路の渋滞緩和対策としている。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修・解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される